

労働法令通信

2015年下半期総目次

2015年7月8日号～12月28日号

労働法令

〒104-0033 東京都中央区新川2-1-6 丸坂ビル
電話 03-3552-4851(総務)、4854(編集)
FAX 03-3552-4857(総務)、4856(編集)

<凡例 2389・2とあるのは2389号の2頁を示す。>

労働法令関係

第189回通常国会成立法律・条約一覧 ……2398・32
重要法令解説／労働者派遣法改正法の概要
(厚生労働省職業安定局有期労働対策部需
給調整事業課) ……2405・16

[国会]

労働者派遣法改正法案が衆議院通過…2389・2
同一労働同一賃金法案が衆議院通過…2389・7
公職選挙法等改正法案が成立…2389・10
女性活躍推進法案が成立…2395・12
個人情報保護法及びマイナンバー法改正法
案が成立…2395・17

確定拠出年金法等改正法案が衆議院通過…2395・21
労働者派遣法改正法案が成立…2396・2
同一労働同一賃金法案が成立…2396・15
勤労青少年福祉法等改正法案が成立…2396・17

[重要法案審議の焦点／国会日より]

国保制度の安定化に向けて財政支援を拡充…2390・14
女性の職場環境整備に向けた事業主の取組
を促進…2397・23
注目される雇用安定措置の効果…2400・24
若年者の職場環境整備に向け前進…2400・27

[法令ニュース]

化学物質の表示対象物となる混合物を追加…2391・14

共済年金・厚生年金の保険料率の統一…2392・2
雇用保険の基本手当日額を引き上げ…2392・14
スライド率等の改定に伴い労災保険年金額
を変更…2393・20

求人を受理しないことができる違反条項等
定める…2403・2

[時流] (政策アナリスト 森 繁樹)

女性が輝く社会を目指して…2390・18
高齢社会の現在とこれから…2393・24
高齢期はどこでどう過ごすべきなのか…2395・22
高所得者の年金給付の在り方を考える…2398・20
年金積立金の株運用は大丈夫なのか…2401・24
格差社会の下で高齢者の貧困が拡大…2404・22

[主要法令]

2015年6月分…2391・32
2015年7月分…2393・35
2015年8月分…2396・23
2015年9月分…2399・30
2015年10月分…2402・31
2015年11月分…2405・29

[女性活躍推進法Q & A]

状況把握、情報公表、認定基準等の解釈事項
(I) 2403・16、(II) 2404・27、(III) 2450・26

労働政策

規制改革会議／金銭解決を労働者に明示し

選択肢の多様化を……………	2389・12	労働政策審議会答申／改正派遣法等関係政 省令・告示案要綱を了承……………	2397・10
労働政策審議会答申／(1)労働安全衛生規則 改正省令案要綱を了承……………	2389・16	労働政策審議会答申／青少年雇用促進法施 行規則案要綱等を了承……………	2398・22
(2)電離放射線障害防止規則改正省令案要 綱を了承……………	2389・17	厚生労働省人事……………	2398・36
政府／(1)骨太方針を閣議決定……………	2390・2	労働政策審議会答申／女性活躍推進法関係 省令案要綱を了承……………	2399・17
(2)新成長戦略「日本再興戦略」を閣議決 定……………	2390・6	労働政策審議会答申／女性活躍推進法事業 主行動計画指針案を了承……………	2400・18
(3)規制改革実施計画を閣議決定……………	2390・10	厚生労働省／無期転換制度の導入事例を公 表……………	2400・23
2014年国民生活基礎調査／生活が「苦しい」 が62.4％－過去最多……………	2390・26	2015年厚生労働白書／人口減少克服に向け た取組みのあり方を提唱……………	2401・20
厚生労働省研究会／今後の仕事と家庭の両 立支援で報告書素案……………	2391・2	厚生労働省／経済団体に正社員転換等への 取組を要請……………	2401・32
労働政策審議会答申／粉じん則及びじん肺 則改正省令案要綱を了承……………	2391・10	政府・税制調査会／税制のあり方に関する 論点整理案まとめる……………	2402・2
21世紀成年者縦断調査／独身男女とも希望 子供数0の割合が増加……………	2392・32	政府／2016年度予算編成の基本方針骨子案 まとめる……………	2402・10
政府／過労死等防止対策大綱を閣議決定……………	2393・2	労働政策審議会答申／性差別禁止等対処指 針改正告示案要綱を了承……………	2402・11
中央最低賃金審議会答申／2015年度地域別 最低賃金引上げ目安は18円……………	2393・14	一億総括社会の実現・意見結果／労働時間 削減のため時間外割増率を50％に……………	2402・28
文部科学省等調査／就活終了の強要で68.3％ の大学等が相談受ける……………	2393・15	日本経団連／マイナンバーのデジタル社会 推進で提言……………	2403・24
労働政策審議会答申／安衛令及び安衛則等 改正案要綱を了承……………	2393・16	厚生労働省／雇用保険法の改正でたたき台 示す……………	2404・2
2015年度人事院勧告／国家公務員給与2年 連続で引き上げを勧告……………	2394・2	一億総活躍国民会議／介護施設等の整備を 50万人分以上に拡大……………	2404・6
厚生労働省研究会／今後の仕事と家庭の両 立支援で報告書……………	2394・5	厚生労働省／仕事と家庭の両立支援対策で たたき台示す……………	2404・14
厚生労働省検討会／化学物質のリスク評価 検討会第1回報告書……………	2394・20	厚生労働省研究会／人口減少下での雇用安 定で報告書……………	2404・18
2016年度厚生労働省予算概算要求／一般会 計の総額は30兆6,675億円……………	2395・2	政府／2016年度予算編成の基本方針を閣議 決定……………	2404・24
2016年厚生労働省税制改正要望／雇用者数 増加法人の特別控除の2年延長……………	2395・24	厚生労働省／雇用保険制度見直しで素案を 提示……………	2405・2
地域別最低賃金改定答申状況／時給の全国 加重平均額は798円……………	2395・27	厚生労働省／仕事と家庭の両立支援対策で 報告案を提示……………	2405・7
厚生労働省研究会／人口減少での安定成長 を目指し中間報告書……………	2395・28	労働政策審議会答申／(1)労災保険法施行令 改正案要綱を了承……………	2405・13
厚生労働省検討会／2015年度化学物質のリ スク評価等報告書……………	2395・29	(2)労災則及び一酸化炭素中毒則改正案要綱	
2015年版 労働経済白書／長時間労働を削 減し労働生産性の向上……………	2397・2		

を了承…………… 2405・13

労 使 関 係

2014年労使コミュニケーション調査／労働者の5割が労使関係を「良好」と認識……………2390・28
2014年労働争議統計調査／総争議件数は495件－5年連続の減少……………2395・30

労 働 条 件

中央最低賃金審議会答申／2015年度地域別最低賃金引上げ目安は18円……………2393・14
地域別最低賃金改定答申状況／時給の全国加重平均額は798円……………2395・27
2015年就労条件総合調査／年次有給休暇取得率47.6%……………2399・28
賃金構造基本統計調査／大学卒の初任給が2年連続で増加……………2403・33
2015年賃金引上げ等実態調査／1人平均賃金の改定額は5,282円－前年を上回る……………2405・30
[労働経済指標] 2390・32、2393・34、2395・32、2398・35、2402・30、2404・31

労 災 保 険 ・ 雇 用 保 険

2014年度過労死等労災補償状況／精神障害の労災請求件数、支給決定件数が過去最多……………2390・17
[雇用保険関係各種助成金の概要]
雇用保険関係各種助成金の概要②／労働移動支援助成金（再就職支援奨励金）……………2389・28
雇用保険関係各種助成金の概要③／労働移動支援助成金……………2390・20
雇用保険関係各種助成金の概要④／特定求職者雇用開発助成金……………2391・17
雇用保険関係各種助成金の概要⑤／高齢者雇用安定助成金・障害者雇用安定奨励金……………2392・23
雇用保険関係各種助成金の概要⑥／障害者雇用安定奨励金……………2393・30
雇用保険関係各種助成金の概要⑦／両立支

援等助成金……………2394・27
雇用保険関係各種助成金の概要⑧／両立支援等助成金……………2396・30
雇用関係各種助成金の概要⑨／両立支援等助成金……………2397・30

安 全 衛 生

2015年度／安全衛生厚生労働大臣表彰受賞者が決定……………2389・26
2015年度／全国労働衛生週間実施要綱きまると……………2391・28
労働政策審議会答申／安衛令及び安衛則等改正案要綱を了承……………2393・16
厚生労働省検討会／化学物質のリスク評価検討会第1回報告書……………2394・20
2014年安全衛生調査／SDSを交付している事業所は53.8%……………2397・32

雇 用 管 理 ・ 対 策

労働経済動向調査／正社員、パート労働者とも不足超過続く……………2389・24
労働経済動向調査／正社員等労働者が17期連続で不足……………2396・28
2015年高齢者の雇用状況／70歳以上まで働ける企業が20.1%……………2400・30
2014年度コース別雇用管理制度の実施・指導状況／総合職採用者に占める女性は22.2%……………2400・32
厚生労働省調査／非正規労働者の割合が4割……………2401・26
人口減少社会に関する意識調査／出産・子育てには安定した雇用と収入が大事……………2401・30
厚生労働省調査／派遣社員の48.7%がマタハラを経験……………2402・12
21世紀職業財団／若手女性社員の58.5%が仕事継続の子育てに不安……………2403・30
厚生労働省研究会／人口減少下での雇用安定で報告書……………2404・18
2015年の障害者雇用状況／雇用障害者数、実雇用率ともに過去最高……………2404・32

21世紀成年者縦断調査／女性の結婚後の離職率が減少…………… 2405・32

[最新 賃金・労務問題Q&A] (賃金システム研究所 赤津 雅彦)

戦略的定昇ラインの導入方法 (その2) ……2391・26

戦略的定昇ラインの導入方法 (その3) ……2393・28

戦略的定昇ラインの導入方法 (その4) ……2396・26

戦略的定昇ラインの導入方法 (その5) ……2399・26

戦略的定昇ラインの導入方法 (その6) ……2402・26

複雑化した賃金制度を再構築する(その1) ……2405・24

労 働 判 例

[判例研究] (判例実務研究会)

セクハラを理由とした出勤停止・降格処分
の有効性 (税理士・博士 (法学) 幡野
利通) ……2389・21

労災保険の遺族補償年金における遅延損害
金の扱い (特定社会保険労務士 中村
昭太郎) ……2392・20

定額残業制下の営業手当と割増賃金 (弁護
士 高仰 幸雄) ……2394・24

療養補償給付を受給している労働者に対し
て打切補償を支払って解雇できるか (弁
護士 中山 慈夫) ……2397・27

更生管財人の支配介入発言と適法化の余地
(弁護士 増田 陳彦) ……2400・20

会社「納会」での飲酒と急性アルコール中
毒死の業務起因性 (上智大学名誉教授
山口 浩一郎) ……2403・21

[判例] (特定社会保険労務士 慶谷 典之)

退職金に関する労使慣行の存在が否定され
た事例……………2391・24

社労士手当の不正受給を理由とする解雇が
無効とされた事例……………2393・26

派遣先・派遣労働者間の黙示の労働契約の
成立が否定された事例……………2396・24

昇進対象から差別的に排除されたことを理
由とする損害賠償請求が斥けられた事例…2399・24

超過勤務手当の一部が年俸月額に含めて支
払われていたとされた事例……………2402・24

事業場外みなし労働時間制の適用が認めら

れなかった事例……………2405・22

労 働 関 係 通 達

改正公職選挙法の留意事項 (平成27.6.19総
行選第42号) ……2391・12

改正介護保険法施行令・施行規則の趣旨・
内容 (平成27.7.3老発0703第1号) ……2392・18

労働契約申込みみなし制度の趣旨及び行政
解釈 (平成27.7.10職発0710第4号) ……2394・8

改正安衛令及び組織令の留意事項 (平成27.
8.3基発0803第2号) ……2394・12

改正労働者派遣法の施行通達 (平成27.9.18
職発0918第6号、平成27.9.29職発0929第
17号、平成27.9.30職発0930第22号) ……2398・2

同一労働同一賃金法の趣旨及び概要 (平成
27.9.16職発0916第1号) ……2398・18

改正勤労青少年福祉法の施行通達 (平成27.
9.18職発0918第1号・能発0918第11号、
平成27.9.30職発0930第5号・能発0930第
19号) ……2399・2

派遣元・派遣先事業主の実施すべき重点事
項 (平成27.9.30基発0930第5号) ……2400・2

労働契約申込みみなし制度の趣旨・行政解
釈 (平成27.9.30職発0930第13号) ……2400・13

女性活躍推進法の施行通達 (平成27.10.28職
発1028第2号、雇児発1028第5号) ……2401・2

改正労働安全衛生法施行令・規則の留意事
項 (平成27.9.30基発0930第9号) ……2402・13

コ ラ ム

[情報ファイル] 2389・33、2390・33、2391・
33、2392・33、2393・36、2394・34、2395・33、
2396・35、2397・34、2398・40、2399・35、2400・
34、2401・33、2402・32、2403・34、2404・34、
2405・34

[Focus] 2389・20、2392・17、2394・23、2397・
26、2400・19、2403・20